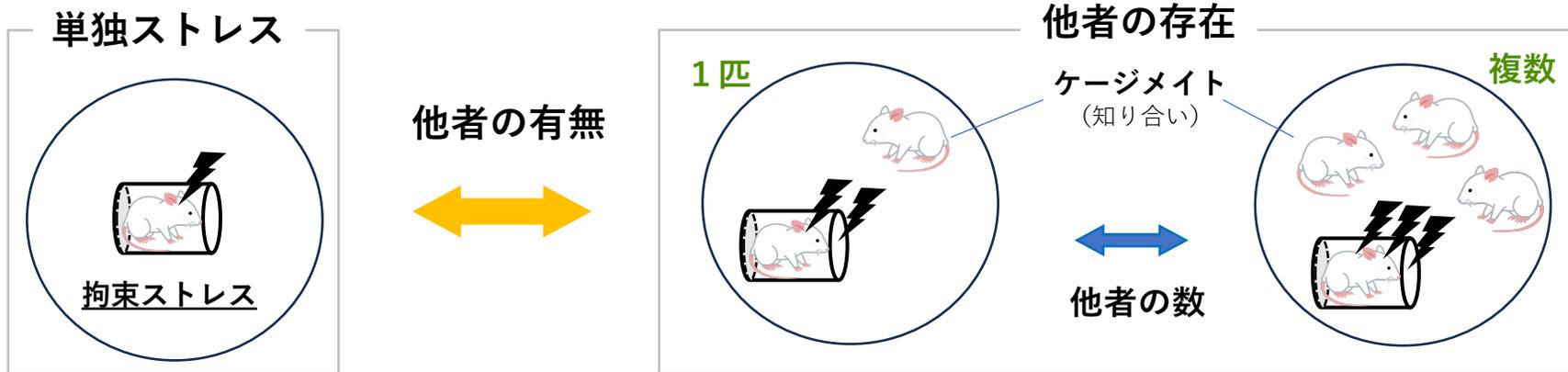


【目的】 ストレスを負荷された個体の周りにストレスフリーな知り合いがいる状況において
ストレス反応は知り合いの数によって異なるか、ラットを用いた動物実験で調査する



仮説: 他者が多いほど、よりストレスを感じる

ストレス反応の評価

脳神経活動： ストレス関連神経活動

視床下部室傍核/扁桃体中心核 (c-Fos発現細胞数)

行動テスト： ストレス誘発性不安様行動

高架式十字迷路テスト (オープンアーム滞在時間)

